

静岡県医療健康産業研究開発センター  
指定管理者評価委員会 評価結果

静岡県経済産業部 産業革新局新産業集積課

1 開催日時・場所

日時 令和4年9月14日(木) 13時30分～15時00分  
場所 静岡県医療健康産業研究開発センター 交流ホール

2 指定管理者名

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構

3 指定期間及び評価対象期間

指定管理期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日(5年)	
対象評価	年次評価	令和4年4月1日～令和5年3月31日(1年間)

4 評価手順

- (1) 指定管理者による実績報告
- (2) 質疑応答
- (3) 委員の採点による評価

5 評価委員会委員

区分	氏名	役職	備考
委員長	細谷 勝彦	一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 専務理事	有識者
委員	山田 静雄	静岡県立大学 薬学研究院 特任教授	有識者
委員	竹村 祐輔	タケムラビジネスコンサルタンツ 中小企業診断士	有識者
委員	前川 純	テルモ株式会社MEセンター	施設利用者
委員	高見 公彰	オリンパステルモバイオマテリアル株式会社	施設利用者

## 6 評価結果

平均点	総合評価	総合評価区分	評価得点率	摘要
81.8 点	良	優	85%以上	大いに評価できる
		良	70%～85%未満	評価できる
		可	50%～70%未満	普通
		要改善	50%未満	改善を要する

区分	項目	評価の視点	配点	平均点
基本的事項	設置目的の達成	・数値目標と実績(事業化)	10	8.8
		・ " (共同研究)	10	8.0
		・ " (交流ホール・会議室)	5	4.2
管理運営状況	職員配置、教育研修体制	・職員配置、教育研修は適正に行われているか	5	4.0
	危機管理体制の構築	・入居者と連携した体制が整っているか	15	12.6
		・必要なマニュアルの作成がされているか		
		・訓練等によりマニュアルの有効性を確保しているか		
トラブルや苦情への対応	・定期的な確認等により予防対策がなされているか	5	4.6	
サービス向上、利用増進	入居者支援事業の実績	・対応は迅速かつ適切に実施されたか	5	4.4
	連携、交流事業の実績	・事業化又は共同研究を促進し、効果が認められるものであったか	15	12.6
	会議室の利用率向上	・地域を含め、オープンイノベーションを促すものか	15	10.2
	利用者サービスの実績	・利用率向上に向けた取組みはされているか	5	3.8
経営状況	収支実績	・常設展示場など適切な運営が行われているか	5	4.0
		・収支計画及び実績は妥当か ・効率的な管理を行っているか	5	4.6
合 計			100	81.8

### ○委員講評 (主な助言事項・意見)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・多角的にサポートしていただいて、満足している。</li> <li>・地域住民に向けたセミナーなど、センターの情報発信の場を作る等の企画もしてもらえれば当センターの価値は高まっていく。</li> <li>・日常的な支援について非常に満足している。</li> <li>・地域住民等への情報発信は今後力を入れていく方が良い。</li> <li>・医療健康産業を担っている施設であるため、食堂においても、相応しい食事の提供を検討していただきたい。</li> <li>・当センターがESGに関しても静岡県の中で一番となるよう県と連携して取り組みを検討していただきたい。</li> <li>・医療現場等のニーズをマッチングさせて、より良い製品を開発して欲しい。</li> <li>・自身の経験から、障害を抱える方のリハビリは科学に裏打ちされたものだと感じている。</li> <li>・医療機器以外にも、リハビリに取り組む人のサポートになる製品が増えてくると喜ばれるため、よろしくお願ひしたい。</li> <li>・施設管理業務等を少人数で行っているということで非常に苦労していることを感じた。多岐に渡る業務を少人数で実施しているということは、1人の職員が多くの仕事を担っていると推察される。</li> <li>・指定管理業務が滞ってしまわないよう複数の職員で相互に補完できる事務局の体制を作ってくださいよう心がけて欲しい。</li> </ul>
--